令和7年(2025年)10月31日

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ https://www.city.akishima.lg.jp

回定例

一般会計決算歳出総額

515億2千70万円

般会計補正予算

する物

会期として開かれました。市長から提出された議案26件が可決及び認定され 令和7年第3回昭島市議会定例会は、9月2日から10月2日までの31日間を

特 決

員

般質問は4日間にわたり19人の議員が行いました。







あきしまでつながる、みんなの秋 (左上:市役所1階 右上: クリタウォーター -ガッシュ昭島 シマエンシス 中央下:多摩川 右下:玉川小学校)

うな内容を行っているのか セリングについて、どのよ質問 女性のためのカウン 日本共産党昭島市議団 質疑順に掲載

週1回委託業者によ







副委員長 美座 たかあき

)副委員長>委員長 審査結果 開 (正副議長、 員数 催 日 各会計とも 美 吉座 野 9 月 24 監査委員 \Box

に対して見直しを求

めて

よる講義に加え、各園でも

答弁 園長会での助産師に

保育士向けの研修や園児向

質問 PFAS汚染につい

けの講話等も実施している。

る。問

は事業者に伝える。②詳細 答弁 ①意見があったこと 協議の場で確認していきた ことに対し、市の見解は。

検討していきたい。 要である。今後の見通しは。 答弁 都へ補助を継続する 来的に続けていくことが重 よう要望するなど、対応を 被保険者証の廃止に 学校給食無償化を将

各会派の主な質疑

拡充は困難である。今後、 答弁 都の補助を活用 都の状況等を注視して る考えは。

して事務負担を軽減しては。 資格確認書を一律交付 新たな作業は無駄であ 制度変更に伴い新た 環境コミュニケーショ ンターにおいて廃食用 収実績と今後の方針は 油ンのセ 口

業の予算を増額し、助 グを行っている。 とを網羅したカウンセリン り、女性に関する全てのこ 高齢者補聴器購入事 O_{ζ} な対応を迫られている

明

党

昭 島

市

なくなる事務もあ

ない。

き続き拠点回収を行ってい。調に回収が進んでいる。引ットルが集まっており、順

答弁 7月31日までに79リ

を引き上げる考えは。 状況を確認し検討していく。 答弁 ニーズ等を踏まえ予 中濃度測定について、

て動画も募集する考え

する考えは。、写真と併せ

備と並行して検討する必要答弁 代替となる施設の整

の魅

FIの導入を含めた、建て ーについて、Park-P

総合スポーツセンタ

替えの検討状況は。

治がル体課し

引

討が必要と考える。Par の改定と併せた総合的な検 があり、昭和公園整備構想

k-PFIの導入について

あらゆる整備・運営手

力発信のため、

など26議案を可決

さない値で進められている いように、ホームページ等 法が誤っている。実態に即 で補正しているが、計算方 差が生じ、環境影響評価書 は騒音の測定値と計測値に で明らかにするようGLP ではないことが拡散されな 民が不信感を抱く中、 盗難事件とのことだが、市 社に求めては。②GLP社 通報する事態が発生した。 **査結果の数値が低いため、** GLP昭島プロジェ 測定は考えていない。 水道水をはじめ、 質問 ふるさと納税により、 位置づけを検討してい として利用可能な土地 質問 拝島公園プール き続き市民参加の魅力が ルや個人情報保護の点 答弁 生成AIの利用 いくべきと考えるが、 本市の市税収入は約3.5 想において、スポーツ のマイナスとなってい 答弁 スポーツ施設整 について検討していく の事例も研究しながら、 題と捉えており、他自然

へ の

、施している保育施設があるのため、包括的性教育を実

今後の利活

課題等を検討している。 法の中の選択肢の一つとし、

みらいネットワーク

用跡方地

質問 医療用ウィッグ な見直しを求めている 面もある。国に対し抜 災した自治体を支援する側 て、購入助成品目を拡 整具購入費等補助金に める側面がある一方で R面がある一方で、被地方税の原則をゆが

つ・ い補 رب ح 品目 して 充す 本的 ぐ方針に倣い、水道水を検 等弁 国等の飲用曝露を防 が重要と考える。見解は。 曝露しないよう努めること て、予防原則の立場に立ち、 業を行っている。考えは。 質問 災害時のストーマ用 査し結果を周知している。 体では自主的に保管する事 装具の不足に備え、他自治 認する中、検討していく。 答弁 他自治体の状況を確

会

派

質問 令和6年度はAバス 2面上段へ続く

自由民主党昭島市議団

いて、

答弁 FOSTERホール の開催場所と開始時間は。 しており、 において、午後2時より式 テルが閉館したが、7年度 と協議を行っていく。 トの11停留所の修繕が完了 答弁 7月末時点で東ルー これまでの会場のホ はたちのつどいにつ 引き続き事業者

準化について、短期間での 典を予定している。 集中的な切り替え作業とな する自治体情報システム標 移行データの検証等 稼働に向けた進捗は。 令和7年度中に対応 るユーチューブ動画を作成

質問

基金の運用について、

立都

憲民主党昭島市議民ファーストの会

寸

予定であり、西側は8年 の開通予定時期は。 より整備を進めていく。 東側は11年度に完成 度

き

ま

南側に接する区画道路6号 予定の南文化公園について、

目的に、8.%の法人税割

0

市

あ

きく変化した部署を対象に、 スケア支援について、スト レスチェックの結果の活用 前年度より数値が大 する考えは。

530億2369万5047円

515億2707万2727円

114億6325万4336円

112億3450万1036円

103億1296万2997円

100億9632万9635円

31億7638万8071円

31億3742万8500円

3億1181万1250円

2億6658万9429円

10億1779万8175円

10億1194万 781円

業特別会計

北側地域整備事業特別会計

相談できるようにした。 教員がスクールロイ 質問 番良いのか、様々な状況等 まちづくりを考えていく。 を総合的に勘案し、 答弁 市民にとって何が を行う考えは。 域全体の用途地域の見直 ーなどが建設される中、市 全国でデータセンタ 今後

·般会計

入出

入出

介護保険特別会計

入出

出

中神土地区画整理事

入 出

出

齢者医療特別会計

国民健康保険特別会計

歳

歳

歳

歳

歳

後期高

歳

歳

歳

中神駅

歳

歳

1面下段より

質問 報が必要と考える。対応は。 負担の軽減を図っている。 るシステムを導入し、事務 数の銀行に一斉調査を行え 技術等を活用しているのか。 担を軽減するため、 産調査について、 に対し、SNS等による広 令和7年度より、 自治会の加入率減少 自治会のPRに関す 納における財 職員の負 I C T 複 質 問 いきたい。

質問 7年12月に供用開始 の準備作業を遅滞なく進め 質問 る歳入が減少するが、国か 時的な課税であったことか らの補填はあるのか。 個人市民税の均等割におけ 配信している。 廃止に伴う補填はない。 防災対策としての臨 優良企業の誘致等を 復興税の廃止に伴い、

19億5663万5535円

16億5112万5066円

7億6091万6431円

24億3417万4642円

22億3308万 646円

2億9589万6841円

8億8770万9857円

1010万2000円

質問 税率を下げる考えは。 した半導体関連企業を受け 境面での整備を行っていく。 や事業のしやすさなど、環 観点から、昭島の水を生か 答弁 まずは企業間の連携 安定した財源確保 令和6年度各会計決算額

水道事業会計

出

入出

出

入出

下水道事業会計

収

支

収支

支

【収益的収入及び支出】

【収益的収入及び支出】

本的収入及び支出】

本的収入及び支出】

職員のメンタルヘル 入れられるよう、 地域特性を生かした 国と交渉

ら直接スクールロイヤー どのように整えているか。 外部の心理士による管理職 教育委員会を通さず学校か 答弁 2名体制にしたほか、 への助言などを行っている。 へ相談しやすい体制を た要請を行っていく。 将来を見極め、必要に応じ まちづくりの視点を持って

りこんだ袋に変更しては。 有効な紫外線の吸収剤を練 カラス被害の軽減に 可燃ごみ収集袋につ

含め、できる限り対応して 地場産の野菜等の仕入れも 今後の研究課題としていく。 いるが、米の価格高騰が続 市内産の米を毎年購入して 確保できているのか。 地産地消の観点から 質 問 費高騰の影響が大きいと考 答弁 安全・確実という観 千万円増額している。人件 補助金について、令和5年 しないように努めている。 用を心掛け、含み損が発生 点から、比較的短期での運 度と比較し、決算額が約1 社会福祉協議会への

学校給食について、

実現の可能性を含め、

答弁 コロナ禍で休止して いた身体障害者福祉事業等 えるが、その他の要因は。 の補助を再開したため。 ネズミ駆除につい

る自治体もある。 特定の債券や長期に偏って しまい、含み損を出してい 市での運

と考える。今後の予定は。

しまった場合のサポートは。 校や職場に行けなくなって する中、ヒアリングも含め いないが、捕獲状況を確認 している生徒が卒業後、学 て委託業者と相談していく。 特別支援学級に在籍 現時点で予定はして 現在のところ直接相

卒業後の支援として相談窓 校給食共同調理場について 談を受けたことはないが、 口の紹介が可能である。 6年度に開設した学

現在市でも対策を講じてい 般公開する予定は。

答弁

が、事業内容は。

する事業である。

行うことで安心につながる るが、市民にヒアリングを

に保健師等の専門職を派遣

保護者を含めた市民にも一 しくなったとの声を聞く。 子どもたちから給食がおい

きたいと考えている。 め、今後は市民向けに施設 事が7年9月に竣工したた 駐車場を含む外構工

ョン活動支援事業について、 答弁 サロン登録団体など 職派遣が10件となっている サロン実施団体等への専門 見学や試食会を開催してい 地域リハビリテーシ

本会議において賛否の分かれたもの(決算)

み 無 採 5 1 決 ネ

会派 名 () 内は議員数 議長は含まれない	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	日本共産党昭島市議団	立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・	
	(4)	(5)	(3)	(3)	(2
令和6年度昭島市一般会計歳入歳出 決算認定について	0	0	×	0	
令和6年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	0	0	×	0	

○は賛成 ×は反対

	白	++	,	第 ルギ ス
0	0	0	0	認定
0	0	0	0	認定
(2)	(1)	(1)	(1)	果
ーク		派		H
				結
ットワ				の
ッ		会		_

成

日由民主党昭島市議団

民総合交流拠点施設の整備、一学校給食費の無償化や市 議員・ 減免など、機を逃さず に事業を実施できたの 水道料金・下水道使用 早期 料の

運営の推進を願い、本決算 に賛成する。

公明党昭島市議団 賛成

れており、高く評価する。市民の要望が数多く実施さ

今後は、スポーツ施設整

水道料金・下水道使用: 物価高騰が続いている中、 大島 ひろし 議員 ひろし

舎外構水景施設の改修 免事業や学校給食費無常 道路空洞化調査 、償料 庁化減 を進めて欲しいと意見する。 現に向け、たゆまぬ努力を 願い、本決算に賛成する。 整備を明記し、まちづくり 備構想に屋内市民プールの 引き続き将来都市像の実

みらいネットワー

賛成

評価し、更なる子どもの権 減免などの物価高騰対策を 水道料金・下水道使用料

子どもの多様な

討

論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

令和6年度各 とする委員長

|会計歳入歳出決算を認定

報告について

般

会

計

反対

日本共産党昭島市議団

逆行し開発事業を後押しす

を巡っては、既存計画等に

GLP昭島プロジェクト

や国民健康保険税の引き下 り、エアコン購入費の助成 いなど、更なる物価高 の基金残高は潤沢 騰対 であ 民の声を切り捨てる市の在る地区計画を策定した。市 り方は、地方自治体の役割 を放棄している。

Rは可能であったと考える。 算に反対する。 以上の点を指摘し、

基金と市債をバランスよく

見通しの下、基金と市債を 活用した持続可能な行財政 高く評価する。 算執行に努めた結果であり、 店用し効果的 ・効率的な予 引き続き中長期的な財政

特補

別正

員 審

会查

予

算

応を行っている。

◇ ◇ → ○ → ○ → ○ → ○ → ○ → ○ → → → ○ → → → ○ → → → ○ → → ○ → → ○ 審査結果 (正副議長を除く) 19 人 各会計とも ゆざまさ子 原案可決 分林 こうじ 月9日

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

憲民主党昭島市議団民ファーストの会・ 定額減税不足額給付

度あったのか。 事務費が補填されている。 対象者一人当たり3千円 大しており、国からは支給 付金対応に係る事務量が増 転入・転出者への給 なのか。

の体育館の空調工事や耐震 答弁 ①②防災強化として 備等にも活用できるのか。 るのか。②グラウンドの整 ような用途が想定されてい えている。 部分に活用できるものと考 化、バリアフリー化など、 学校の整備としての様々な 付金について、①主にどの

質問 学ぶ場の環境整備に 答弁 空調について、学校 題を認識しているか。 接届いている。こうした課 いという声が中学生から直 ついて、教室が暑くてつら

全館空調の場合は早めの試 から様々な連絡があった。 Ė

3

運転をするなど、できる対

質問

市民サービスの観点

公明党昭島市 議 団

ことは可能か。 質収支の2分の1を積立金 価高騰対策などに使用する に計上するのではなく、物 繰越金について、 実 り

が規定されている。 使用しなければならない旨 繰り上げ償還のどちらかに 1は、積み立てか地方債の おいて決算剰余金の2分の 答弁 地方財政法第7条に 業であると認識している。 猛暑に対して、有意義な事 いるのか。

指すとのことであるが、体 ②令和8年度末までの3年 質問 小中学校におけるト 育館のトイレも含めた数値 間で洋式化率95%以上を目 捗状況と今後の取り組みは。 の声を聞く。洋式化への進 ①洋式化を進めて欲しいと イレ環境の整備について、 通しは。 除いた額を積み立てている 答弁 繰越金から返還金を

の事務負担の増加や国から

金支給事業について、

職員

の事務費の補填は、

、どの程

質問 学校施設環境改善交 8年度の工事が予定どおり 答弁 ①7年度末で洋式化 あり、校舎での目標値とし 進むと96%になると見込ん を目指している。 ている。全体では85%以上 は既に済んでいるところも でいる。②体育館の洋式化 率85%となる予定であり、

置に活用するなど、考えは。 として学校内にネッククー 費用対効果も含め検討して や運用方法を注視する中で、 ラーを冷却する冷凍庫の設 付金について、熱中症対策 質問 学校施設環境改善交 いく必要があると考える。 他自治体の導入状況

本共産党昭島市議団

答弁 当初予算に計上して の半分を基金に積み立てな の計上を増額する考えは。 扱いと変わりはない。 ればならず、決算での取 法に基づいて実質収支

質問 暑さ対策の観点から、 答弁 物価高騰や記録的な 免事業をどのように捉えて 道料金・下水道使用料減 無

立金について、令和7年度 回る見込みだが、今後の見 末の基金残高は1億円を下 国保事業運営基金積

改修事業を不採択としたが、 質問 学校施設環境改善交 ていくものと考えている。 付金について、国はトイレ ため、今後も同様に推移 容は。 答弁

求めていく。 を含め、機会を捉えて国に 答弁 引き続き予算の確保 質問

みらいネットワー ク

答弁 ①保育士等の技能・ り組みを行っているのか。 保するため、どのような取 どもの権利と保育の質を担 象と取り組み内容は。②子 ップ補助金について、①対 保育士等キャリアア

563億6000万

575億 930万

119億1200万

101億6608万

2億2875万3千円

2億1721万8千円

103億8329万8千円

121億4075万3千円

2億5540万

8億9390万

質の向上のため、職務や経 様々な意見は、 験年数に応じ、都などが実 ても研修等を実施している。 各保育所・事業所等におい 施する研修を受講する。② 教育現場における 質問 普通交付税について

·般会計(第3号)

前回までの補正額

国民健康保険特別会計(第1号)

介護保険特別会計(第1号)

当初予算

今回補正額

予算総額

当初予算

予算総額

当初予算

今回補正額

今回補正額

から、当初予算での繰越金 行っているのか。 てどのような主権者教育を とが重要と考える。市とし たち自らが発信していくこ

答弁 特別活動や学級活動 など様々な機会を捉え、教 に取り組んでいる。 育活動全体での主権者教育

会 派

答弁 都に問い合わせたが 8年度の見通しは。 事業は不採択となったが、 優先され、市のトイレ改修 は災害対策に資する事業が 現状では不透明である。 付金について、令和7年度 学校施設環境改善交

質問 足額給付金支給事業につい て、支給される事務費の内 国による定額減税不

32億 374万7千円

32億8538万1千円

8163万4千円

組みとなっている。 支給対象者一人当たり3千 円の事務費が補填される仕 給付事業において、

後期高齢者医療特別会計(第1号)

当初予算

予算総額

今回補正額

円減額しているが、 事業の事業費を約1億20万 中神駅北側地域整備 その要

予算の補正状況

円

円

円

円

答弁 因は。 いて、 の仕様等について見直す 減額に努めた。 ネットフェンスの支 新畑公園の整備にお

自由民主党昭島市議団

本来子ども 準財政需要額に反映したこ 高騰や労務単価の上昇を基 答弁 7年度は、国が物価 令和7年度は交付団体とな り5億16万円が交付された が、8年度の見通しは。

とから想定以上の交付額と 現時点では不透明である。 反映されるかにもよるが、 なった。8年度にどの程度

> 外壁改修についても申請し れた。また、光華小学校の システムについては採択さ

進や市管理職へのハラスメ居場所の確保、国際理解推

共生」を基盤とし、市民と「人間尊重」「環境との

の対話・協働による持続可

定やプール整備に期待する。

せ、本決算に賛成する。 能なまちの実現に期待を寄

後

期

高 齢

医

療

特 別

会 計

対策、まちづくり条例の制ント教育の徹底、気候変動

2面下段より

防衛施設周辺整備調整交付 したトイレ改修事業が不採 金を活用できないのか。 ②代替の財源として、特定 できる可能性はあるのか。 付金について、①市が申請 質問 学校施設環境改善交 年度内に再度交付金を申請 択になったとのことだが、 ②既に交付金を活用して実 ており、結果待ちである。

申請が可能で、防犯対策と 答 弁 して防犯カメラと緊急通報 ①6月と9月に追加 ない。

っているが、

質問 中神駅北側地域整備 事業について、安全性を担 施している事業もあるため、 用について、検討していく。 市全体の事業の中でその活

反対

答弁 仕様等の見直しを行 削減するとのことだが、工 保しつつ工事費を約1億円 事の進捗に問題はないのか

令和7年9月に激変緩和

し、大企業や富裕層に応分 されない。国庫負担を拡充

る負担増を強いることは許 騰の中、後期高齢者へ更な

終わりの見えない物価高

の財源の負担を求めるべき。

以上を指摘し、保険料の

大野 ふびと

工期に問題は 窓口負担が実質的に1割かのうち30万人の医療費の 措置が終了し、後期高齢者 日本共産党昭島市議団

ら2割に引き上げられ

更なる値上げが行われた本

決算に反対する。

中神土地区画整理事業特別会計(第1号)

当初予算 5億8190万2千円 今回補正額 3208万1千円 予算総額 6億1398万3千円

中神駅北側地域整備事業特別会計(第1号)

当初予算 今回補正額(減額) 予算総額

16億2233万4千円 9684万3千円 15億2549万1千円

> とする委員長 運営に関する 昭島市乳児等

報告について

基準を定める条例を可決

通園支援事業の設備及び

反対

働条件を大幅に引き上げ、その解決には保育士の労

多くの問題がある。

日本共産党昭島市議団

たな負担や通常の保育所等 を下回る場合があるなど、 制度」は、保育現場への新 における保育士の配置! 通称「こども誰でも通園 大野 ふびと 基準 基準を定める本議案に反対 がない中で、子どもの安全 る必要がある。その見通し を担保する水準に満たない 配置基準を抜本的に改善す

を国に求める 情を不採択と 「再審法(刑事訴訟法の一部)改正の促進 する委員長報告について 意見書」の提出を求める陳

反対

日本共産党昭島市議団

予算総額 やかな救済を妨げてい 関への証拠開示の規定 いなど、えん罪被害者 現在の再審制度は捜 奥村 の速 がな え、本陳情を不採択とする

はなく、えん罪被害者救済 ると危惧される。 後ろ向きの意見が出され法 への道を開く力になると考 案化まで相当な期間を要す では証拠開示などに対し、 政府の動向を見守るので

委員長報告に反対する。 4面下段へ続く

法務省の法制審

在日米軍横田基地

対応を申し入れているが、

ターの見直しなど国による

を今後も講じていきたい。

等の中で実現した協定のた

引き続き抜本的な改定

③日米間の話し合いや要請 引き続き要請を重ねていく。

について要請を重ねていく。

境の整備に取り組んでいく。

スの促進に配慮し、

職場環

きワーク・ライフ・バラン

修を実施している。

引き続

り込んだ、マネジメント研

②ハラスメントの内容も盛

対応するため、外国人労働

るが、その後は減少が予測

定期間は人口増が見込まれ

市内の労働者不足に

す中で、住民への安全を無 短期間に緊急着陸を繰り返

明を求めたのか。 ②同一団地内で住 されない。市は国に対し説 視した飛行訓練は決して許 め、

しなど、改めて強騒音コンター見直 が分断されている。 宅防音工事の対象

在日米軍横田基地·環境問題

みらいネットワーク 市職員のワークライフバランス 青山 秀雄 議員

的な改善を強く求めるべき。 質検査について、日米地位 FAS漏出に伴う土壌・水 く改善を求めるべき。 防止策の徹底などを要請し 協議会として遺憾の意を示 答弁 ①都と周辺市町連絡 協定の環境補足協定の抜本 原因究明や再発 ③ P っている。更なる取得率の ①年休取得率が僅かに上が メンタル疾患への対策とし パワハラや人間関係に伴う 向上に取り組む考えは。② て、管理職への指導状況は。 イフ・バランスについて、 ①全ての職員の年休 市職員のワーク・ラ 答弁 に努めていく。

だ

ょ

会

議

た。②これまでも騒音コン 取得が増進するような施策

いる。引き続き適正な管理 防犯カメラ増設を予定して 防犯対策向上のため、 も大変困惑してお に小便をしている 人がいる。清掃員 由通路上に常習的 質問 東中神駅自 即刻解消すべき。

いる。 答弁 ハローワークや東京 者の活用や支援に関してど の就業を支援して し、外国人労働者 しごとセンターなどと連携 いるのか。 のような取り組みを行って 学校給食費の無償化のほか、 の意見を反映した施策を実 通じ、子ども・子育て世代 される。子どもの医療費や 子ども・若者未来会議等を

質 問

優しさあふれるまち

充実していく。

を中心に平和事業を継続し、 和を考える市民のつどい」

楽しいまちづくりについて 多様性と意外性のある

派

なかお フミヒト 議員

ウォーカブル推進

置する考えは。② パークに屋根を設 ①既設のポケット づくりについて、

都市について、

考

人口は増加傾向に 質問 現在、市の 人口動態の見通しと、それ あるが、将来的な 施している。

代への具体的な支援策は。 を踏まえた若者や子育て世 大規模開発により一 に核のリスクと平和の重要 みについて、①子どもたち 質問 非核平和への 性を伝える平和教育は行っ

取り組

答 弁

親子で読書の秋

マエンシス)

間など教育活動全体を通し

戦

取り組みを進めていく。

①総合的な学習の時

識して策定しており、その

ーカブルなまちづくりを意

実現を目指し、機を捉えた

けた今後の取り組みは。 ているのか。②核廃絶に向

検討していく。

②生徒の個

い等の課題があるが、教員

答弁 ①市ホームページ等 係る費用を所有者に請求で 応は。②火災等の緊急時に、 市が処理できる体制を整え 処理に 会館や公民館を有料で利用 保にもつながり施設の維持 できるようにすれば財源確 旨)

効果的な制度となるよう、

度設計となっており、より 性や得意分野を尊重する制

更なる検討を深めていく。

き

は、直営のほか指定管理者 しい施設を整備する場合に 性について、見解は。②新 能である屋内プールの必要

きるのか。

ているのか。また、

による民間活力の導入など、

どのような手法がふさわし

いと考えているのか。

①近年の猛暑におけ

ま

ついて、①一年中利用が可

市内のプール整備に

市

ほか、苦情等があった場合 で周知・啓発を行っている いる。②緊急時に限り、所 には直接所有者に通知して 管理にも役立つ。ルールを 変更する考えは。 市立会館は、

立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・ 住み続けたい昭島を ひえの たかゆき 議員 目指して

る。②令和7年度 は十分認識してい 増大から、必要性 る熱中症リスクの

ツ施設整備構想 策定予定のスポ

草対策について、①所有者 質問 空き家・空き地の雑 において、引き続き総合的 あるが、所有者に対する費 有者に断った上で職員がせ 用の請求は行っていない。 ん定等の対応を行う場合が 業の会議や研修等に利用で 難であるが、公民館やアキ シマエンシスでは有料で企

に検討していく。

No.294

の責任において管理するこ

質問 公共施設の企業利用

予定のイーストテラスでは、

市民に対して周知・

について、

販売や勧誘を伴

啓発すべきと考えるが、

対

わない会議等に限り、

目的での利用も可能となる。

用料の加算を条件に営利

質問

きる。また、7年12月開設 であるため、企業 を図るための施設 市民福祉の増進等 活動での利用は困 定基準を見直し、出席日数 要件である5段階評価の評 とは可能か。②給 を増やしていくこ 答弁 ①貸付型・給付型そ 等を重視していく考えは。 付型奨学金の出願 れる給付型奨学金

行うとともに、更 騰等により利用実績の乏し い貸付型奨学金の見直しを ①昨今の急激な物価高 奨学金の再編につい 重要と考える。①小中学校 方を変える仕組みづくりが するため、制度として働き ついて、貴重な人材を確保 質問 教員の働き方改革に

質問

小学生国内交流事業

について、①体験活動を更

に増やす考えは。②応募の

き続き都に要望していく。

大きな効果があるため、 軽減や安定した学校経営に っていく。②副校長の負担 必要に応じた設定変更を行 の負担軽減の視点に配意し、

. 引

なる需要が見込ま 奨学金の再編について 派 永井 みつる

議員

参加児童の記憶に

①引き続き

工夫しては。

対するPR活動を 少ない男子児童に

残る交流活動とな

持続可能な支援の在り方を れぞれの現状等を注視しつ 制度の再編等を含めた 答弁 ①やむを得ない場合 始時間を令和8年度より一 の連絡や相談に対応できな 配置する考えは。 は。②副校長補佐を全校に 律午後5時に変更する考え の自動応答メッセージの開 るよう、 く活動する写真を採用する 募集チラシへ交流先で楽し を引き付けるような周知に 努めていく。 など、男子・女子双方の心 て協議・ 検討していく。 運営協議会におい

平和の重要性について理解 争の悲惨さや核兵器の脅威、 3面下段より

反対

を深めている。②「核と平

みらいネットワーク 青山 秀雄

押しができなかったことは、正促進の国会議員連盟の後

書の提出を通して再審法改

根本原因と考える。 拠のねつ造等が、袴田 の再審までに時間を要 捜査機関による数々の証 議員 市議会として意見 した 事件 委員長報告に反対する。 らないとの立場を明らかに いう不安を繰り返してはな 大変残念である。 えん罪に巻き込まれると

本陳情を不採択とする

引き上げの再 国に求める意見書提出の陳情を不採択 訪問介護報酬 とする委員長 改定を早急に行うことを 引き下げ撤回と介護報酬 報告について

反対

護の要であり、訪問介護のている。訪問介護は在宅介

崩壊は要介護者とその家族

あり、設置については困難

理経費など財政的な課題も ①整備費用や維持管

性がある。②都市計画マス

日本共産党昭島市議団 大野 ふびと

タープランの検討時にウォ

業が過去最多を記録し 報酬が引き下げられたる ービス基盤の崩壊が加 により、事業所の倒産や廃 令和6年4月に訪問 こと 介護 サ めの社会基盤は国が責任を 持って支えるべきと考え、 の生活を根底から脅かす。 本陳情を不採択とする委員 長報告に反対する。 尊厳ある生を全うするた

持っている。 提供体制の持続に危機感を

反対

受けられない事業者が 等により、介護サービ 等に伴う介護給付費の膨張 中、地方自治体でも高 みらいネットワーク 八材不足で全ての依. 林まい子 スの 齢化 ある 頼を 方自治体ごとの対応には限な対応が急務であるが、地 める本陳情の趣旨に賛同し、 界がある。国に意見書を求 心して仕事に携われるよう介護報酬を引き上げ、安 委員長報告に反対する。

利用者に対する 実現を求める言 情を不採択と 最高裁判決 する委員長報告について **怠見書」の採択に関する陳** る速やかな被害回復措置の に基づきすべての生活保護

反対

2

日本共産党昭島市議団 佐藤

原告の命と尊厳に関 わる 議員 委員会の設置は、原告や弁 取り組むべき。また、専門め、被害の回復に具体的に 謝罪と違法状態の是正を進判決の下、国は一刻も早く

5面下段へ続く

スマートフォン等に対応し

保する考えは。②3年に一 活用して計画的に日陰を確 動に対して、テントなどを

た更新を行う際、教員の作

ジは利便性が重要と考える。 化について、①ホームペー

小中学校のデジタル

策について、

①野外での運

要

全ての子どもが

業を簡略化できる編集ソフ

のメンテナンスを毎年に変

度行っている個別空調設備

保護者と連絡を取るために

出は困難性があるが、木陰

を活用するなどのでき得る

答弁 ①広範囲の日陰の創

童・生徒の安全の観点から、

トを導入する考えは。②児

更する考えは。

スマートフォンの学校への

めていく。

②教育活動に必

用頻度が増えているため、

が預かる等、対応している。 いと判断した場合は、担任 いるが、学校がやむを得な 要ではなく原則禁止として

質問 猛暑日には、公共施

スを行っていく。

設を早朝や夜間も利用でき

できる等の視点を含めて進

単に作成や更新が

更新に向けた検討

①ソフトの

を行っており、簡

立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・

八田

一彦

議員

考える。見解は。

小中学校のデジタル化・

ーT化について

持ち込みが必要と

機会を増やしていくべき。

①基本的な考えは。②関係

考えは。

②フードシェアリ

コンクールを実施すべき。

ングサービスを市内飲食店

に周知・啓発し、理解を深

包括的性教育を受けられる

く募り、

更なる充実を望む声がある。 ①訪問する助産師の体制整 利用回数を増やすなど、

う検討すべき。考えは。 リーチ型の回数を増やすよ 備も必要となるが、アウト 2 必要と考えるが、現状は。 部署と連携した取り組みも 答弁 ①学習指導要領に基 づく性教育を確実に実施で

長すべき。考えは。 期間を1年間に延 可欠である。利用 アウトリーチ型は 期的な支援が不

実現にむけた取組みについて

公明党昭島市議団 松原 亜希子 議員

引き続き関係機関と連携を 断し、柔軟に対応している。 ②個別の状況を総合的に判 況も踏まえ検討していく。 ことが可能か、事業者の状 できた上で、回数を増やす 要とする全ての産婦が利用 **答弁** ①事業を必 市内各学校において 検討していく。 組みを推進していく。 質 問 部署とも連携を図り、 く。②保健師等が市内の高 ている。引き続き庁内関係 校で出前授業などを実施し じた取り組みを支援して きるよう、学校の実態に応 食品ロス削減の推進 取り

について、①食品ロス削減 につながるエコレシピを広

旨)

子育てしやすいまち昭島の 更なる食品ロス削 う効果的に周知し、 を新たに設け、家 庭で実践できるよ てエコレシピ部門 制定について検討 等も踏まえ、条例

るのか、 減につなげていく。②まず は飲食店等が必要としてい 状況把握に努めて

> 与するものと理解 たまちづくりに寄 ちづくり条例の必要性や意 義について、考えは。 を整備する必要がある。ま ラン等に適合させる仕組み 定し、都市計画マスタープ 地区の特性に合わせ まちづくり条例を制 は誰か。 質問 し、工事業者等原因者に改 は、警察等関係機関と連携 答弁 問題が発生した場合 通安全対策に責任を負うの

めた上で導入する考えは。

①ごみ減量アイデア

答弁

コンクールにおい

善を求めていく。 国民健康保険被保険

在、

実務上被保険者証の発

民主主義に基づくまちづくりを 進める施策について問う

の撤回を求める考

ており、国へ廃止 行が不可能となっ

大野 ふびと 議員 質 問 えはない。

改修にかかった費用は。ま 等の交付のためのシステム 応について、①資格確認書 者証の有効期限切れ後の対 っている。保険税の引き下 税の負担は大きなものとな

書を一律交付しては。③国 無にかかわらず、資格確認 撤回を求める考えは のか。②マイナ保険証の有 た、国からの補填はあった に対して被保険者証廃止の 9年間保険税率を据え置い する中、平成28年度以降の 答弁 市独自の軽減を継続 げなど負担軽減の取り組み 市長会を通じて軽減内容の ている。引き続き国に対し について、考えは。 拡充等を要望していく。

進めることが必要と捉えて の縮減目標に向けた検討を の在り方を検討するととも 等総合管理計画を8年度中 当計画を包含した公共施設 に、2万5千平方メートル トテラスの整備に基づき、 に改定していく。 一部事務が集約された施設 ①7年度中に改定し、 ②イース を用意している自治体もあ 該当する場合は積極的に活 度まで延長される見通しで 状況の中、体験型の返礼品 ある。普通交付税の交付団 企業版ふるさと納税が9年 る。市でも検討しては。② 体となれば活用できるため、 税収が外部へ流出している て、①本来、 市に入るべき

現在の社会経済状況を踏ま に策定した個別施設計画を、 | 今後について、①令和3年 昭島市の公共施設の

質問 高齢者の移 がある。柔軟な対 間の休館は困難性 法を研究していく 応等、効果的な手 施設の削減は避け

的新しい機器であるが、使 状況を見ながらメンテナン 対応に努めていく。②比較 答弁 都による広域的な制 制限を撤廃し、一律年額1 があるシルバーパスの所得 千円にする考えは。 度であるため、引き続き市 動手段として効果 公共施設の維持という課題 ては通れない。考えは。③

画に掲げる効果的・効率的

附額の確保に努めていく。

め、最大限努力しながら寄

積極的な制度活用を通じ、 ②要件を満たした際には、 いる。③中期行財政運営計

できる。

体験型返礼品も含

田田

俊司

議員

る地域経済への波

寄附者の来訪によ

①体験型は

及効果なども期待

今後について

発対策審議会条例 しており、都市開

日本共産党昭島市議団

発事業について、住宅の建 質問 田中町三丁目宅地開 設工事で近隣住民対策・交 している。



(昭和記念公園)

ーとしての役割もあり、昼 答弁 クーリングシェルタ ど、開館時間を工夫しては。 るよう昼間を休館とするな

応するため、公共 え再検討していく 後の財源不足に対 後の予定は。②今 必要があるが、今 自由民主党昭島市議団 昭島市の公共施設の

策の検討を要望していく。 長会等を通じて必要な支援 一くべきと考えるが、 市の負担軽減につなげてい が求められている。 のPPP/PFI等の活用 を解決するため、官民連携 見解は。 導入し 質問 検討を進めていく。 のっとり、民間活力の導入 な行財政運営の取り組みに について様々な機会を捉え

> たシステム改修の費用は ①令和6年度に行っ 4面下段より

答弁

2 護団の要請に応える内 見直すべき。 容に を送ることができる社会に 転換する契機であり、本陳

全ての人が人間らし 以上、裁判の全面解 決は 情を不採択とする委員長報 告に反対する。

助の対象となっている。

万円となり、全額が国庫

独自に資格確認書の一律交

付を行う考えはない。③現

反対

みらいネットワーク

議員

している。法治国家として

様々な制度や支援策と連動 保障制度の土台であり、 さらに、生活保護は社会

準は政治的・恣意的に上下 されるべきではない。 るものであり、生活保護基 条で定める生存権を保 生活保護法は、憲法 障す 陳情を不採択とする委員長 早急に行うべきと考え、本 り、国は謝罪と被害回復を 最高裁判決は重いものであ

国民健康保険

物価高騰の

件 لح 結 果

음

▽令和7年度昭島市国 > 令和7年度昭島市一般会計補正予算 (第3号) 民健康保険特別会計補正予算(第

1 号

令和7年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第1号) 令和7年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第1号)

·令和7年度昭島市中 予算(第1号) 神土地区画整理事業特別会計補正

·令和7年度昭島市中 正予算(第1号) **神駅北側地域整備事業特別会計補**

。昭島市職員の勤務時 一部を改正する条例 休日、 休暇等に関する条例の

~昭島市一般職の職員 を改正する条例 の育児休業等に関する条例の一部

~昭島市デジタル技術 を活用した手続等の推進に関する

>昭島市障害者総合支援条例の一部を改正する条例

考える。所見は。

用していくべきと

準を定める条例 昭島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基

新畑公園及び周辺道路 路整備工事請負契約

南文化公園整備工事 請負変更契約

訴えの提起について 市道路線の廃止につ いて (西22号) いて (南45号)

分について ·令和6年度昭島市水 市道路線の廃止につ 迫事業会計未処分利益剰余金の処

ふるさと納税につい

事業展開を図っていく。

6面下段へ続く

質問 安心・安全なまちづ

する中で、どのような対応

的な備蓄を進めていく。 ッドを配備しており、計画 た、4施設に5台の簡易べ が可能か検討していく。ま

望む声がある。クラウドフ 質問 市民プールの再開を

継続を働きかけていく。

物価高騰対策につい

水道料金と下

要望を行っている。今後も 者の拡大について国へ毎年

員会連合会等を通じ

在日米軍横田基地に

果に係る要因を一概に答え

動向を注視し、要望活動の

発生から48時間以 の設置目標を災害 キッチン・ベッド

よう契約手続きを進めてい 討していく。②トイレカー なる周知方法等について検 を令和9年度に導入できる 合わせも継続しており、更 件である。電話による問 内としている。取 答弁 ①補助申請件数は 公明党昭島市議団 いく しているスポーツ施設整備 討していく。 構想において、 答弁 7年度に策定を予定 む考えは。 確保し、再開に向け取り組 アンディングにより財源を 総合的に検

る。キッチンカーの活用が 内での営業状況なども確認 制度を拡充する考えは。 質問 安心して投票できる 環境整備に向け、郵便投票

会

だ

ょ

街づくりについて 大島 ひろし 議員 で 料金の減免を継続 答弁 確たる財源 すべき。考えは。 の確保に努める中 水道使用料の基本

域経済を下支えする時宜に 応じた施策の展開に努めて 引き続き市民生活、地

> 水を浄化し公共用 明されずに飛行再開した。 緊急着陸したが、原因が解 - 22オスプレイが相次いで 合算値が上昇した 水域に放流された めるべき。②PFAS汚染 直ちに飛行中止と撤去を求 が、 P F O S 等 の



博 議員

た取り組みが必要

である。農業基本

域の実情に合わ 継続的な対策や地

ことへの見解は。 ①都や基地 日本共産党昭島市議団

底等について要請を重ねて 安全対策や再発防止策の徹 周辺市町との連携を基軸に、 調査結

仲良しコンビ (チワワ)

旨)

行っているが、見解は。

基地に係る負担は国

ま

市

質問 暑さ対策について、 ①35度以上の猛暑日が続く 令和8年度の夏も水道 も足並みを揃え、財源の確 と認識しており、国や都と 答弁 ①大変意義あるもの

的に加わってもらい、

と考える。年間管理契約を

職員の負担軽減につながる

ていく。

を第一に要望活動を継続し

務委託を行う考えは。 結び、報奨金の支払いや業 域コミュニティの創出や市

依頼することは、新たな地

を自治会などの地域団体に

り、今後も基地関係税務協 が負うべきものと捉えてお

議会を通じ、交付金の増額

―等が行っている除草業務

シルバー人材センタ 公園の維持管理につ

公園の維持管理について 木 﨑 親 議 る施策の展開に努 機等を活用した大 民生活を下支えす めていく。②発電 保に努める中で市

> える。外国語での くことが重要と考 性を深化させてい

周知等、行政側の

努力も必要だが、

の業務委託等も踏

包括管理委

答弁 地域団体へ

上競技場へのちかっぱー給の暑さ対策の内容は。③陸 る考えは。②大規模災害時 水スポットの設置は、市の 基本料金の無償化を実施す に、避難所が停電した場合 応を図って ほか、要配慮者を他の避難 で具体的な整備計画等はな 所等へ優先的に移送する対 所の利用状況等を確認し、 いが、既に設置している箇 型扇風機の稼働の 取り組みは。

No.294

付額は、近隣市と比較して

所在市町村助成交付金の交

質問 基地に関わる交付金

国有提供施設等

な機会を捉え検討していく。

手法について、様々 とする維持管理の 託の導入をはじめ

自由民主党昭島市議団

約15億円もの大きな差があ

PRにもつながると考える。

今後の整備を考えていく。

①基地所属のCV エアコン購入費等の助成に 房などを適切に利用できな い低所得者世帯等に向け、 ることは困難と聞いている。 経済等の理由で冷暖

質問

都市農業の活性化に

中で、

安全・安心な教育活

動の推進に努めていく。

ついて、

①環境保全や食の

安全向上等を更に

進めるためには、

エアコン購入費等の助成を 低所得者世帯等に向け

えはないが、物価動向や気 の施策とも足並みを合わせ、 候変動にも注視し、国や都 現時点で実施する考 化を行っているか。 東京野菜として拝島ねぎが 認定されているが、育成強 条例を制定すべき。②江戸

業の熱中症対策に、テント めの環境を整備すべき。 適切なプール授業実施のた の設置などが重要である。 施策の展開に努めていく。 小中学校のプール授 民に広く提供できるよう、 る考えはない。②今後も市 いることから、条例制定す 図り、必要な支援を行って ①関係機関と連携を

軽減のために行動するアク 合わせた第三者として被害 ティブ・バイスタンダーの 力・差別が起こった際、居 ハラスメント等の暴 えるが、対応は。 答弁 定例的な協議の場で 更なる指導徹底が必要と考 圧的な対応を取っている。 ったが、事業者が市民へ高

ツを持つ人が増加している 自治会等の活動に積極 市内にも外国にルー 多様 権教育を通じ、人種や国籍 答弁 教員がこれまでも人 などに関して偏見や差別を な視点と考える。見解は。 役割は、学校現場でも重要 質問 る。法令内の事業だが、行必要な意見・指導をしてい 政としてでき得る最善の対 引き続き努めていく。 PFAS汚染につい て、令和6年8月

多文化共生の昭島を 佐藤 文子 目指す取り組み

日本共産党昭島市議団 議員

地内への立ち入り

調査が行われたが、

った情報発信等の充実に努 主体と協力する中、 している。今後も、様々な な課題と認識しており、 答弁 特に言葉の壁が大き 様々な情報を多言語で発信 寄り添 質問 GLP昭島プロジェ り強く取り組んでいく。 意・協議書に基づいて適切 クトについて、市として同 指導してきた。引き続き粘 持たない態度を養うよう、 に指導していくとのことだ たと考える。 る全ての疑問や不安の解消 答弁 米側からの一定の につながる内容ではなかっ れたが、地元自治体が抱え 明やサンプル採取が実現さ 調査に対する見解は。

熱中症対策を図っている。

引き続き対策の徹底を図る

>令和6年度昭島市国 · 令和6年度昭島市一 認定について 般会計歳入歳出決算認定について 民健康保険特別会計歳入歳出決算

について · 令和6年度昭島市介護 **謢保険特別会計歳入歳出決算認定**

·令和6年度昭島市後 期高齢者医療特別会計歳入歳出決

歳出決算認定につい 令和6年度昭島市中 算認定について 神土地区画整理事業特別会計歳入

令和6年度昭島市中 入歳出決算認定につ **神駅北側地域整備事業特別会計歳**

>令和6年度昭島市下 ~令和6年度昭島市水 水道事業会計決算認定について 追事業会計決算認定について

〇受 理 >令和6年度昭島市一 ついて 般会計継続費精算報告書の報告に

>令和6年度昭島市水 令和6年度昭島市健 告について 全化判断比率の報告について **追事業会計継続費精算報告書の報**

※令和6年度各会計決策 `令和6年度昭島市資 止状況は3面、 の審議結果は7面、表彰は8面に 算額は2面、令和7年度予算の補 金不足比率の報告について

会 開 催 状 況

定例会前

8 月 19 20 日 総務委員会 厚生文教 **妥員協議会** 会・総務委員協議会

建設環境委員協議会

交通機関改善対策特別委員会・基地対策特 別委員会

立川基地跡地利用対策特別委員会 議会運営委員会

第3回定例会

地からの汚染水流

に発生した横田

出事故に対し、基

9月2日~5日

9

補正予算家 総務委員会 会・総務委員協議会 **番查特別委員会**

日日日日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会

建設環境委員会・建設環境委員協議会 議会運営委員会・本会議

10 月 2 日 議会運営 委員会・本会議 **异審查特別委員会**

定例会後

10 月 14 議会運営 委員会

た、それまでの間、 される時期は。ま 学校の教室へ設置

スポッ

減にもつながる断熱化につ

議している状況である。

モニタリングについて、

の設定等を含め、

中心とする喫煙禁止エリ

GLP昭島プロジェ

加え、省エネや光熱費の削 室内環境の快適性の向上に 題なく行えているのか。② トクーラーの貸し出しは問 空調設備が全ての

みらいネットワーク

林

まい子

議員

について、①個別

質問 熱中症対策

地域共生社会·熱中症対策 GLP昭島プロジェクト

について、

サロン活動は社

昭島市地域福祉計画

会福祉協議会が運営を行っ

市の各種計画で

の減少との情報が示された。 態調査によると、過去最大 在日外国人は増加傾向にあ 対策について、考えは。② 厳しくなることを見込んだ ①市職員の人材確保が今後 どの過不足問題が発生しな われ、人口の増加傾向は当 は。②保育園や小中学校な 面続くと考える。①市の人 いための対策は。 口動態予測について、所見 が入居する傾向があると思 分野への地域貢献にどう寄 答弁 母体であった企業に 代わる事業者が、文化芸術 と考える。今後の対応は。 定しており、 りなどの実施が難しくなる していくのか見極め、

発生しているよう 犯罪やトラブルが 他自治体では 市内の状

①行政DX

芸術文化振興について伺う

自由民主党昭島市議団 小林 こうじ 議員

イ&サンズのピア

ノに触れるイベン

果とスタインウェ

関係団体と連携し、治安の ラブルに関する通報等はな 質問 市内の大型マンシ 維持向上に努めていく。 力不足にも対応していきた の維持・向上に努め、労働 の推進など、市民サービス いと聞いている。引き続き い。②昭島警察署からはト 若い世代 期的な動態予測も念頭に必 き続き人口動態に細心の注 な人口増に注視しつつ、長に注力していく。②局所的 意を払い、市の更なる発展 要な対応に努めていく。 が続くと見込んでいる。引 昭和の森芸術文化振 ①一定期間は人口増 自治体の事例等を参考に検 トを実施しては。 討を進めて

休会を予

旨)

福祉有償運送に取り組む考 介護者や身体障害者に行う。 る一定の要件を満たした要 する考えは。③法人等によ

置している会議体での意見 も推進を位置づけている。 める中で連携しながら対応 答弁 社会福祉協議会と設 交換を通じて、課題を見極 度を予定しており、スポッ 貸し出している。②有用と トクーラーは必要に応じて **答弁** ①現時点で令和21年 議に伴う市意見書に記載さ ついて、どのように状況を れている既存樹木の保存に クトについて、①同意・協

る予定である。③多摩26市 会において、必要性や実施 が共同で設置している協議 育館の屋根で今年度実施す に伴う安全性の確保等を協 議の場において確認してい する考えはないが、排熱の されている樹木の本数や協 ①緑化計画書に記載 る考えは。

質問 FOSTE 応を検討していく の戦後の歩みは、先人が平 な節目を迎えた。これまで いる。戦争を体験していな の上に私たちは今を生きて 築いてきた賜物であり、そ 和を守り、より良い社会を い世代が平和の尊

みについて、考え の平和への取り組 認識している。市 さを語り継いでい く時代になったと

答弁 起こしてはいけないと 二度と戦争を起こさな 戦争を体験した方々

事業実施に向け、

他



(昭和記念公園)

して、令和6年度に子ども・ を施策に生かす取り組みと 質問 子どもや若者の意見

個別協定を締結す 決定した排熱対策 事業者との協議で 確認するのか。② が、①今後の開催 一若者未来会議が開催された を積極的に活用し くの声を集めるた 予定は。②より多 ていく考えは。 デジタル技術

き続き事業者に求めていく。 安心して意見表明できる環 手法を活用し参加しやすく 施しており、今後も様々な ンでのアンケート調査を実 る予定である。②オンライ 若者会議を7年度に開催す 答 弁 ①立川市と連携した 設全体の老朽化など様々な 手段としては可能だが、 討していく。②財源確保の ュールと併せ、総合的に検 設の供用開始までのスケジ 力の導入も可能である。 答弁 ①PFI等の民間活

戦後80年という大き ものと考える。あらゆる世 世代に伝えていくことの重 とともに、平和首長会議東 入れ、様々な工夫を凝らす 代の職員のアイデアを取り 要性は、一層高まっている いう思いや平和の尊さを次 戦後80 年の

公明党昭島市議団 取り組みについて 吉野

方々の心に響くよう、平和 中で、若者を含む多くの ークの構成市とも連携する 京都多摩地域平和ネットワ 智之 このようなサービスの周知・ 啓発を行う考えは。 議員

く。 実に平和への歩みを進めて 事業を充実し、一歩一歩確 エアコンのフィルターや電 高齢になるにつれ、 体調不良時の近 を行い、引き続き事業の いる。 助サービスや高齢者の困り センターにおいて、家事援 議会のほか、シルバー人材 答弁 本市では社会福祉協 ごとに対する支援を行って

②昭和公園陸上競技場のナ することは可能か。 ウドファンディングを活用 イター設備の整備に、クラ 施設の整備には、多くの資 金と高い技術が必要となる。 境づくりに努めていく。 民間活力を導入する考えは。 ①残堀川調節池運動 運動施設の充実につ として、ゴミ出しのルー を目指して、①カラス対 などに加え、加熱式たばこ 題は、健康被害や美観低下 しては。②路上喫煙等の問 にネットの設置などを追加として、ゴミ出しのルール 質問 クリーンタウン昭 の普及により従来のたばこ 課題があることから、

子ども・若者未来会議 美座 たかあき 議員 について 等に努めていく。 別の事案ごとに丁寧な説明 の有無もあることから、個 ①現状、 ばこを明記する考 とは異なる課題も 存条例に加熱式た 規条例の制定や既 発生している。 カラス被害 ②駅前を

自由民主党昭島市議団

る「くじらほっとサービ

社会福祉協議会が行ってい が困難なことが多くなる。

ス」では、けがや病気、高

障害等によって家事が

ら850円で援助を行 時間当たり70円か できない方へ、1

とした困りごとに

っており、ちょっ

も対応している。

りなど、自分一人での対応

所への買い物、

陳 情 請 願 審查委員会 本会議の 審査結果 審議結果 (刑事訴訟法の 昭島市緑町の 改正の促進を国に求め 住民 不採択 る意見書」 の提出を求める 不採択 ほか1名 陳情 訪問介護報酬引き下げ撤回 昭島社会保障 厚生文教 と介護報酬引き上げの再改 委員会 推進協議会 不採択 定を早急に行うことを国に 会長 不採択 求める意見書提出の陳情 「最高裁判決に基づきすべ 厚生文教 ての生活保護利用者に対す 昭島市中神町 委員会 不採択 る速やかな被害回復措置の の住民 実現を求める意見書」 の採 不採択 択に関する陳情

本会議において賛否の分か	れた	もの		0	は賛成	: ×は	反対		
会派名 () 内は議員数 議長は含まれない 件名	昭島市議団	昭島市議団	昭島市議団 世本共産党	立憲民主党昭島市議団	みらいネットワーク		無会派		採決の結果
昭島市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する 基準を定める条例	(4)	(5)	(3) X	(3)	(2)	(1)	(1)	(1)	可決
「再審法(刑事訴訟法の一部)改正の促進を国に求める 意見書」の提出を求める陳情	×	×	0	0	0	×	0	×	不採択
訪問介護報酬引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再 改定を早急に行うことを国に求める意見書提出の陳情	×	×	0	0	0	×	0	×	不採択
「最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置の実現を求める意見書」の採択に関する陳情	×	×	0	×	0	×	0	×	不採択

情報を載せた案内書を配付

ている。②離婚時に必要な 年額は52万2千9円となっ

だ

た子どもの居場所の拡充を し、既存施設の活用を含め

化を進める中で、できる限

も教室と学童クラブの一体 りの視点から、放課後子ど すことができる居場所づく

> してどのように一体的運用 視察を予定しており、市と

を実施できるのか、実施事

今後の見通し

課後に安心して安全に過ご

ていく。③先行自治体への

答弁 ①和式トイレの洋式

ょ

質問 子どもの権利を尊重 できるよう検討していく。

を作成しては。

た更なる検討を続けていく。

答弁 ①南北の交通の円滑

都へ強く要請していく。 化等を図るため、引き続き

2

見直しを検討している。

となるよう、新規品目も含

立川基地跡地の都市

確認や関係機関との調整を

方針決定に向け

②離婚届配付時に、養育費 確保に関するリーフレット の受領率や平均受領額は。 因の一つである。①養育費 ひとり親家庭が困窮する要 を併せて配付する考えは。 養育費の未払いは、 質問 誰もが使いやすい公 比は男性用が約6割、女性 ①市内の公共トイレの男女 共トイレの整備について、 援について検討していく。 と連携を図り、 効果的な支 質問 市の強みである深層 報を載せたマップへ掲載で きるか検討していく。 地下水を生かし、小さな子

用が約4割と差がある。今 ことは、 きるプール施設を整備する どもも年間を通じて利用で

幅広い世代の健康

市の基金等を活用しながら、 し、運用する基金である。 が国民のために資産を投資

昭島市版のソブリン・ウェ

ウェルス・ファンドは政府

質問 児童の居場所の確保

り組んできた。人材・財源 ステーションの開設等に 組みについて、ソブリン・

財源を生み出す取り

金運用手法の導入等につい

て情報提供を求めていく。

児童対策として、

マッテマ

①学童クラブの待機

立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・ 公共施設整備について 子育で・若者支援

ゆざ まさそ 議員

%、そうでない方 る方の受領率が59.2あ

8月時点で、養育

答弁 ①令和6年

が27.2%、平均受領

ある方が安心して外出でき 設置状況をまとめたマップ るよう、オストメイト等の 後の改善方針は。②障害の どもも通年利用できる屋内 備構想において、小さな子 検討課題の一つとしていく。 プール等の整備についても るスポーツ施設整

策定を予定してい 力向上につながる **答弁** 7年度中の づくりと地域の魅 きないか。また、 創設することはで ルス・ファンドを

答弁 基金をはじ ける考えは。 国に支援を働きか

引き続き確実性を担保する めとした資金運用について、

| 索するとともに、 中で、より有利な運用を模 新たな資 をなくすような取り組みが ③希望する全ての児童が放 必要と考えるが、見解は。 て開催状況に差がある。差

公明党昭島市議団 赤沼 泰 雄

財源確保の取組みについて 議員

後子ども教室は学校によっ 取り組みと課題は。②放課 の居場所を確保するための 今後も保育需要の高まり等 が見込まれることから、関 の確保などが課題であり、 係団体との連携も

度から取り組むこ とが重要である。 強化し、様々な角

定して実施できるよう努め 活用し募集を行うなど、安 めるとともに、広報紙等を 校や地域との連携を一層進 ②人材確保に課題 があり、今後、 学

契 約 負

請

新畑公園及び周辺道路整備工事請負契約

契約金額: 476,300,00円 工 期: 本契約成立の日の翌日から令和9年1月29日まで 契約内容 請負業者:株式会社飯和建設

南文化公園整備工事請負変更契約 契約金額:(変更前)314,050,000円 (変更後) 324,079,558円 契約内容 期:令和6年9月6日から令和7年10月24日まで

請負業者:株式会社飯和建設

いて、

ま

市

議

会

増やし、男女トイレの格差 り女性用トイレの便器数を ②市の情 要 旨)

を改善していく。

のぼろっかな (昭和公園)

自

治

功

労

者

いては、処理方針や場所の ②清掃センターの更新につ 今後の基本的な考え方は。 施設運用がなされている。 に使用した計画的な稼働に ①2基の焼却炉を交互 効果的で持続可能な 神駅北側地域整備につなが 南線の開通は、広域的に中 ②昭3·2·3号国営公園 の要請を重ねているが、更 2・11号国営公園西線に に強く求めていく考えは。 の整備が期待される昭3・ 都などに対して毎年 することが重要であるため、 道路はネットワークを形成

あ

き

可燃ごみ処理の今後 派 南 雲 隆志 について 議員 禁止の看板を設置 しているが、改善

理手法の検討を継

①新たな処

続する中、

地球環

今後の予定は。

選定など、一定の進捗を見

ている状況にあると聞く。

便性向上にもつながる。更

ていく。

③都は、ポイ捨て

引き続き早期整備を要請し

した。

いが者と定めること
が発者と定めること
を発例に基づく自治

と 治表

道路ネットワークの利

進めていく。②自区内処理 の原則に立ち、環境性等の に強く都へ要望を行う考え されないことから、 のことである。 対応を検討すると

補装具・日

的な視点で検討を 境に配慮した多角

辺の都有地へのポイ捨てがは。③都営中神アパート周 多く見受けられる。対策は。 常生活用具は日々発展して

答弁 時代に見合ったもの う考えは。 の見直しや新たな検討を行 いるが、時代に即した給付

これからの会議の予定 11月~1月

紅林 由紀子 氏(前教育委員会委員)

(24年在職

定例会前

開	催	日	開	催	時	間	会	議	名	場	所
11月	13 日	(木)					総務委員協	議会			
11月	14 日	(金)	午前9	時 30)分		厚生文教委				
11月	17日	(月)					建設環境委員協議会			会議室402・403	
11月	18日	(火)	特別委	日本						云皒至	102•403
11月	19日	(水)	付別多	貝云							
11月	20日	(木)	午前9	時 30)分		議会運営委	員会			

第4回定例会		*インターネ	ット中継を実施						
開催日	開催時間	会 議 名	場 所						
11月28日(金)	本会議(一般質問)*							
12月 1日(月)	本会議(一般質問)*	議場						
12月 2日(火)	本会議(一般質問)*							
12月 3日(水	午前9時30分	本会議(一般質問・議案上程)*							
12月 5日(金	上的 3 时 20 万	補正予算審查特別委員会							
12月 8日(月)	総務委員会	会議室402•403						
12月 9日(火)	厚生文教委員会							
12月10日(水		建設環境委員会							
12月11日(木									
12月12日(金	村別女貝云	特別委員会							
12月16日(火	午前9時	議会運営委員会							
14月10日(火	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	議場						

定例会後

開催	日	開	催	時	間	会	議	名	場	所
1月中	1月中旬 午前9時30分			議会運営委	員会		会議室	402•403		

◇第4回定例会で審査を希望する請願等は、11月14日(金)午後5時までに提出をお願 いします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。 日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。 議会事務局 電話042-544-4476(直通)